

自衛消防組織設置（変更）届出書

横浜市 (2) 消防署長 管理権原者 (3) 住 所 _____ (法人の場合は、名称及び代表者氏名) 氏 名 _____ 印	(1) 年 月 日
(4) 下記のとおり自衛消防組織を設置（変更）したので届け出ます。	
防火対象物の所在地	(5)
防火対象物の名称 (変更の場合は、変更後の名称)	(6)
防火対象物の用途 (変更の場合は、主要な変更事項)	(7)
防火対象物の延べ面積及び階数 (変更の場合は、主要な変更事項)	(8)
管理について権原が分かれている 場合の当該権原の範囲	(9)
自衛消防組織の内部組織の編成	(10)
自衛消防要員の配置	(11)
統括管理者の氏名及び住所	氏 名 (12)
	住 所 (12)
自衛消防組織に備え付けられてい る資機材	(13)
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 ※印の欄は、記入しないこと。

番号	記入事項及び記入要領
(1)	届出書の提出年月日を記入します。
(2)	当該防火対象物を所轄する区名を記入します。
(3)	当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。なお、法人の場合は、法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入し、押印します。
(4)	「設置（変更）」のうち、不要の内容を——で抹消します。
(5)	当該防火対象物の所在地を記入します。 例)「横浜市中区港町1-1」、「横浜市保土ヶ谷区川辺町2-9 ○○ビル8階」
(6)	当該防火対象物の名称を記入します。 例)「○○ビル」、「○○株式会社○○支店」
(7)	用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入します。 例) 複合用途(16)項イ 事務所(15)項
(8)	当該防火対象物の延べ面積及び地階を除いた階数を記入します。 複合用途防火対象物の場合は、自衛消防組織設置防火対象物の用途に供される部分の床面積の合計及び最上階の階数を記入します。
(9)	管理について権原が分かれている場合は、管理権原者の権原の範囲を記入します。 連名により届け出る場合は、各管理権原者の権原の範囲が分かるように記入します。
(10)	自衛消防組織の内部組織編成を記入します。
(11)	自衛消防要員の配置を記入します。 例) 初期消火班 ○名 在館者の避難誘導班 ○名 ……
(12)	当該防火対象物の統括管理者の氏名及び住所を記入します。
(13)	自衛消防組織に備え付けられている資機材について記入します。

※ 必要に応じて、各項目の詳細について別添とすることができます。

※ 既に届出されている消防計画に具体的に記載されている場合は、その記載箇所を示すことによること
ができます。

※ 消防計画との整合性を確認する必要があります。